

株主メモ	
決算期日	毎年3月31日(年1回)
利益配当金	毎年3月31日現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録されている株主様にお支払いいたします。 なお、中間配当制度は採用いたしておりません。
株主総会	定時 毎年6月中 臨時 必要あるときに開催いたします。
定時株主総会 権利行使株主確定日	毎年3月31日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話問合わせ 郵便物送付先	東京都豊島区西池袋一丁目7番7号(〒171-8508) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 <b>☎ 0120-707-696</b>
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ内(下記アドレス)に掲載しております。 <b>http://www.odakyu-fudosan.co.jp/ir/</b>

## お知らせ

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取・買増請求に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人の下記フリーダイヤルで24時間承っておりますので、ご利用ください。

**☎ 0120-86-4490**

### 「単元未満株式」の買取り・買増しについて

当社では「単元未満株式」の買取・買増制度を導入しており、株主様ご所有の「単元未満株式」について、株主様は買取りまたは買増しを請求することができます。

「単元未満株式」の買取りまたは買増しをご希望される株主様は、当社の名義書換代理人である三菱UFJ信託銀行株式会社(上記のお問合せ先)までお気軽にお問合せください。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申出ください。

なお、お手続きにかかる手数料(郵送料、振込・送金手数料等は除く)は無料にてお受けいたします。

## ホームページアドレス

**http://www.odakyu-fudosan.co.jp**

皆様のお役に立つ不動産売買・賃貸情報、資産活用情報、会社情報などを掲載しています。

表紙写真:「小田急コアロード相模大野南」

外観図 他

※この事業報告書内で使用している写真の一部には、画像修正を施しているものがあります。



国土交通大臣免許(11)第1168号 (社)不動産協会会員

**小田急不動産**

(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

# 42

ODAKYU REAL ESTATE  
The 42nd  
Semiannual report



## 第42期中間事業報告書

平成17年4月1日から平成17年9月30日まで

小田急不動産株式会社

# 株主、投資家の皆様へ

## 第42期上半期の業績について (平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

当上半期におけるわが国経済は、前年度からの好調な企業収益により引き続き設備投資が堅調であることに加え、個人消費も明るさを見せるなど緩やかな回復基調が続きました。

不動産業界におきましては、新築マンションの高契約率、オフィスビルの空室率改善・賃料水準の下げ止まりなど、徐々に明るい兆しが見えております。一方で、地価については東京23区の一部でわずかながら上昇に転じたものの、全国的には依然下落しており、また、用地獲得競争については一段と厳しさを増すなど、当社を取り巻く状況は決して楽観できるものではないと認識しております。

このような状況のなかで、当社は、引き続き経費削減等による経営効率の向上を図りましたほか、当社の主力事業である土地建物販売業、土地建物賃貸業および仲介斡旋業の安定化、住居系を中心とした「プロパティマネジメント事業」の拡大および「不動産証券化関連事業」の育成に取り組みました。加えて、顧客ニーズに適合した商品を追求すべくマーケティング力の強化を図り、全事業において積極的な営業活動を展開いたしました結果、当上半期の営業収益は119億20百万円（前年同期比53億52百万円減、31.0%減）、経常利益では5億12百万円（前年同期比3億46百万円増、208.5%増）、中間純利益では2億98百万円（前年同期比17億15百万円増）となりました。

## 部門別の概況について

### ● 土地建物販売業

「コモドレー栗平第2期」(神奈川県川崎市)、「町田やくし台 Hearty Hill第14期」(東京都町田市)および「小田急開成庭園の杜第5期」(神奈川県足柄上郡)等の戸建住宅、「小田急相模大野御園5丁目宅地分譲」(神奈川県相模原市)等の土地およびマンションを販売し、積極的な営業活動を展開いたしました結果、戸建141戸、マンション24戸、住宅用地10区画を計上いたしました。

### ● 土地建物賃貸業

住居系を中心とした物件の取得およびプロパティマネジメント業務の新規受託を推進したほか、既存賃貸ビル・マンションの稼働率の維持・向上を図るべく、積極的な営業活動を実施いたしました。

### ● 仲介斡旋業

お客様が入りやすい店舗とするために、引き続き厚木店等で改装を実施したほか、小田急線沿線の全店舗合同で各種イベントの宣伝を実施するなど積極的な営業活動に努めました。

### ● 付帯事業

広告部門におきましては、駅改良工事等の影響や看板需要の減退傾向に対応すべく、既存看板の価値向上を図りましたほか、事業施設部門(小田急志津ゴルフクラブ)におきましても各種キャンペーンを実施するなど積極的な営業活動を実施いたしました。

## 下半期に向けて ～ 通期の見通し ～

下半期のわが国経済におきましては、好調な企業収益が個人消費へさらに波及するなど堅調に推移することが予想される一方、原油高等の影響も懸念される状況にあります。

不動産業界におきましては、分譲市場では、用地獲得競争の激化が進んでいるものの、特に都心部のマンションは高契約率を確保し、賃貸市場では、特にオフィスビルは、稼働率が好調に推移し、賃料水準の上昇も予想されるなど、緩やかな改善が見られます一方、居住用マンションにおきましては、J-REIT等の市場が活発化することによる既存物件への影響が懸念されるなど、当社を取り巻く事業環境は依然不透明な状況にあります。

当社はこうした状況に対処するため、土地建物販売業におきましては、引き続き多摩地区を中心に販売活動を展開するほか、マーケティング機能を高めるとともに、販売時の顧客の声を速やかに次の商品企画に反映させ、顧客に選ばれる競争力のある分譲住宅の供給を目指すことに加え、販売手法の多様化にも積極的に取り組んで参ります。

土地建物賃貸業におきましては、優良な賃貸資産の取得および特に居住用マンションの管理受託件数を拡大することにより、ノンアセット事業の収益基盤の拡大に取り組むとともに、既存賃貸ビル・マンションの改修等、保有資産の競争力を強化し、稼働率および賃料水準の維持・向上に努め、収益力の向上を図って参ります。

仲介斡旋業におきましては、小田急線沿線に特化した宣伝戦略の実施により、集客力の向上を図るとともに、法人営業につきましては、中小企業オーナー向けの資産コンサルティング営業の強化を図るなど、収益の増加を目指して参ります。

付帯事業におきましては、広告業で既存看板の価値向上、新規媒体の商品化を推進するとともに、小田急志津ゴルフクラブでも各種キャンペーンを実施するなど増収に努めて

参ります。保険代理業では当社他事業との連携を図ることに加え、リース業に付帯する生活関連事業商品の代理販売につきましても一層推進して参ります。

当社では、新たな収益源の構築にも積極的に取り組むとともに、今後も引き続き、当社経営理念に掲げる「顧客満足」の実現および小田急グループ経営理念である『お客様の「かけがえのない時間」と「ゆたかなくらし」の実現』に向け、全力で取り組んで参ります。

さらに、連結子会社である(株)小田急ハウジングとの連携・協業を充実させ、顧客獲得機会の拡大に努めるなど、当社グループとしての経営基盤の一層の安定化と利益の向上を目指して邁進して参ります。

また、個人名義株式に関わる有価証券報告書等への不実記載の件に関する改善措置の進捗状況につきましては、平成17年6月13日付で(株)東京証券取引所に提出した「改善報告書」における「再発防止に向けた今後の改善措置」に記載のコンプライアンス体制の再整備および内部統制・内部監査体制の強化等をすでに実施しており、今後も継続的に再発の防止に向けて取り組んで参ります。

株主、投資家の皆様におかれましては、なにとぞ格別のご理解をいただき、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年12月

取締役社長

荒川 正



# 決算のご報告

## 連結

### ■中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間期 平成17年9月30日現在	前中間期 平成16年9月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	13,633	17,009
固定資産	31,168	31,043
<b>資産の部合計</b>	<b>44,802</b>	<b>48,052</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	22,726	23,567
固定負債	15,356	18,831
<b>負債の部合計</b>	<b>38,082</b>	<b>42,398</b>
<b>(少数株主持分)</b>		
少数株主持分	<b>151</b>	<b>83</b>
<b>(資本の部)</b>		
資本金	2,140	2,140
資本剰余金	538	538
利益剰余金	3,466	2,829
土地再評価差額金	▲225	▲222
その他有価証券評価差額金	680	314
自己株式	▲32	▲29
<b>資本の部合計</b>	<b>6,567</b>	<b>5,570</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>44,802</b>	<b>48,052</b>

\*百万円未満は切り捨てて表示しています。

### ■中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	当中間期 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	前中間期 平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
<b>(営業損益の部)</b>		
営業収益	14,090	19,007
営業原価	11,615	17,118
販売費及び一般管理費	1,778	1,646
営業利益	696	242
<b>(営業外損益の部)</b>		
営業外収益	45	42
営業外費用	172	179
経常利益	570	105
<b>(特別損益の部)</b>		
特別損失	4	2,291
税金等調整前中間純利益	565	▲2,186
法人税、住民税及び事業税	212	71
法人税等調整額	23	▲804
少数株主利益または少数株主損失	16	▲17
<b>中間純利益</b>	<b>313</b>	<b>▲1,435</b>

## 単体

### ■中間貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間期 平成17年9月30日現在	前中間期 平成16年9月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	12,451	14,740
固定資産	30,889	30,826
<b>資産の部合計</b>	<b>43,341</b>	<b>45,566</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	22,085	21,672
固定負債	14,824	18,391
<b>負債の部合計</b>	<b>36,910</b>	<b>40,063</b>
<b>(資本の部)</b>		
資本金	2,140	2,140
資本剰余金	538	538
利益剰余金	3,305	2,738
土地再評価差額金	▲225	▲222
その他有価証券評価差額金	680	314
自己株式	▲8	▲5
<b>資本の部合計</b>	<b>6,430</b>	<b>5,503</b>
<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>43,341</b>	<b>45,566</b>

\*百万円未満は切り捨てて表示しています。

### ■中間損益計算書

(単位:百万円)

	当中間期 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	前中間期 平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
<b>(営業損益の部)</b>		
営業収益	11,920	17,273
営業原価	9,911	15,690
販売費及び一般管理費	1,398	1,276
営業利益	611	306
<b>(営業外損益の部)</b>		
営業外収益	43	34
営業外費用	141	175
経常利益	512	166
<b>(特別損益の部)</b>		
特別損失	—	2,291
税引前中間純利益	512	▲2,125
法人税、住民税及び事業税	196	71
法人税等調整額	17	▲779
中間純利益	298	▲1,416
前期繰越利益	2,044	2,782
再評価差額金取崩額	—	411
<b>中間未処分利益</b>	<b>2,343</b>	<b>1,776</b>

# トピックス

## ●「TanTaTownアルボの丘 向陽台」 全期即日完売!

伊藤忠都市開発(株)およびエヌ・ティ・ティ都市開発(株)との共同事業により平成17年1月から販売を開始いたしました「TanTaTownアルボの丘 向陽台」は、平成17年9月の最終期完売をもって、販売を終了いたしました。

本物件は、テレビコマercialを中心とした宣伝活動を積極的に展開したことに加え、幅広い層の暮らし方に対応可能な間取りプラン“マルチスタイルセレクション”や大規模マンションならではの充実した共用施設等がお客様からのご好評をいただき、総販売戸数680戸は全期即日完売となりました(第1期:301戸、第2期優先:27戸、第2期:195戸、第3期:109戸、最終期:48戸)。

当社では、今回培ったノウハウ等を十分生かし、今後も共同事業に参画するなど積極的な事業展開を推進して参ります。



TanTaTownアルボの丘 向陽台(東京都稲城市)



## ●賃貸マンション取得・プロパティマネジメント (不動産管理運用)業務の受託の推進

当社では、平成17年4月にみずほ信託銀行(株)等と共同で、SPCへの匿名組合出資を行い、当該SPCが第1号物件として「プラチナコート南麻布」を取得いたしました。また、賃貸マンションのプロパティマネジメント業務の新規受託に努め、8月に「太子堂イースト」のプロパティマネジメント業務を新規受託いたしました。

当社では、今後も競争力のある物件の新規取得およびプロパティマネジメント業務の新規受託を積極的に推進し、安定的な収益源の確保を図ります。



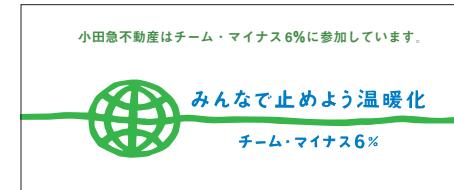
プラチナコート南麻布(東京都港区)



太子堂イースト(東京都世田谷区)

## ●「チーム・マイナス6%」への参加について

当社では、これまでも地球環境への取り組みとして①本社および仙台支店の夏季オフィス内室温28℃設定、②レコボックス(専門業者により機密性を確保したまま再生紙として処理可能な文書廃棄ボックス)の設置、③コピー用紙の裏紙使用および使用削減、④電力使用量の削減、⑤環境共生住宅の分譲等を行っておりますが、環境への意識を一層高め、環境負荷の軽減に努めるため、平成17年8月に国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」に参加いたしました。当社は、このプロジェクトへの参加を機に、今後もより積極的に地球環境への取り組みを推進して参ります。



チーム・マイナス6%ロゴマーク

## ●信託受益権販売業者の登録について

当社では、以前より不動産信託受益権の売買等を行っていましたが、改正「信託業法」の施行に伴い、信託受益権販売業者登録の申請を行い、平成17年5月30日付で正式に登録が完了いたしました。

当社は今後も継続して不動産信託受益権の販売、代理および媒介に積極的に取り組んで参ります。

## ●新モデルハウスでのフェア等の実施について

(株)小田急ハウジングでは、平成17年4月に小田急線海老名駅前の海老名モデルハウスを、重量木骨の家(SE構法)の構造躯体に高断熱・高気密仕様の外断熱工法を採用した省エネ住宅に建替えました。同社は、当モデルハウス内にリフォーム相談コーナーを開設したほか、各種フェア、モニターハウスキャンペーン、構造現場見学会を積極的に実施し、お客様の住まいに関する様々なご相談にお応えしております。新しいモデルハウスはお客様の関心も高く建替え以前に比べて、モデルハウスオープン後の来場者数は増加しております。

同社では、今後もより快適な住まいの提案を積極的に行って参ります。



海老名モデルハウス(外観)



海老名モデルハウス(リビング)

# インフォメーション

## ● ガーデンアリーナ新百合ヶ丘 共同事業により販売

当社では、三井不動産(株)、三菱地所(株)および小田急電鉄(株)との共同事業により、平成17年10月から「ガーデンアリーナ新百合ヶ丘」の販売を開始いたしました。

本物件は、小田急線「新百合ヶ丘」駅徒歩8分に位置する敷地面積約33,900㎡、総計画戸数697戸(ビューコート：320戸、ガーデンコート：212戸、ヒルトップコート：165戸)の大規模物件で、ビューコートが平成18年12月下旬(予定)に竣工することに始まり平成19年5月下旬までに全街区が竣工する予定となっております。

本物件は、お客様の様々なご要望にお応えできる多彩なプランバリエーションを用意するとともに、「環境共生」をテーマに掲げ、全体敷地の約50%を緑地とすることや全戸分の駐車場を地下に設置するなど自然に配慮したランドスケープとなっております。

本物件に関しましては、ガーデンアリーナ新百合ヶ丘マンションパビリオン(☎ 0120-989-434)までお問合せください。



ガーデンアリーナ新百合ヶ丘(神奈川県川崎市)

## ● 小田急保険サービスへの一部営業譲渡について

小田急グループでは、新たに設立した保険代理業会社「(株)小田急保険サービス」の営業を平成17年10月19日から開始いたしました。

小田急グループの保険代理業を同社に集約することでスケールメリットを活かし、経営効率を高めるとともに営業力を強化いたします。なお、当社は当社の保有する保険代理店部門のうち、管財、職域部門のみを同社に集約し、一般顧客に対する保険の代理店業は従来どおり取り扱います。

## ● 「単元未満株式」の買増しについて(ご案内)

当社では、平成16年7月1日から単元未満株式の買増制度を導入しております。単元未満株式の買増制度とは、単元未満株式をご所有の株主様が単元株式にまとめることをご希望される場合に、単元株式に満たない株式数の買増しをご請求いただける制度であり、単元未満に満たない株式数の買増しにより単元株主の権利を取得することができますので、単元未満株式をご所有の株主様は本制度のご利用をぜひご検討ください。

本制度に関するお問合せまたは「買増請求書」等の用紙のご請求先は以下のとおりとなります。

〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-707-696 (お問合せ)  
☎ 0120-86-4490 (用紙請求(自動音声))

## ■ 株主優待制度のご案内

毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された1,000株(1単元)以上ご所有の株主様に、以下の商品・サービスを提供させていただきます。

株主優待制度の対象となる商品・サービス	割引率等	
仲介手数料割引	規定の仲介手数料を割引(賃貸物件は除く)	5%
小田急志津ゴルフクラブ優待	ショートコースグリーンフィー500円割引(9Hのみ)または練習場試打券(ボール3ダース分)	10枚
小田急ハウジングのリフォーム・増改築(個人)	工事請負金額の割引(※ビルのリニューアル・マンションの大規模修繕等の場合)	5% (※1%)
小田急ハウジングのハウスクリーニング	料金の割引	5%
小田急ハウジングの注文住宅(賃貸住宅含む)の新築・建替え	工事請負金額の割引	5%

注)・優待の内容につきましては、変更する場合がございます。  
・株式ご購入後は、速やかに名義書換の手続きをお取りください。

■お問合せ先 小田急不動産株式会社 総務部総務グループ  
電話 03-3370-1110

# 会社概要

## 取締役および監査役

取締役社長 荒川 正  
(代表取締役)  
専務取締役 山崎 健一  
専務取締役 中村 嘉夫  
常務取締役 久米 正雄  
常務取締役 齋藤 康弘  
取締役 市川 文男  
取締役 富田 幸次郎  
取締役 大須賀 頼彦  
常勤監査役 富 義彦  
監査役 金田 収  
監査役 鈴木 正俊  
監査役 杉田 実

## 事業所等

■本社  
〒151-0061 東京都渋谷区初台1丁目47番1号 小田急西新宿ビル  
TEL 03-3370-1110(代表) soumu@odakyu-fudosan.co.jp

■支店・店舗  
仙台支店  
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目11番2号 SK小田急ビル10階  
TEL 022-215-3366 sendai@odakyu-fudosan.co.jp

新宿店  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1丁目5番1号 小田急ハルク中2階  
TEL 03-3343-4851 shinjuku@odakyu-fudosan.co.jp

柏店  
〒277-0005 千葉県柏市柏1丁目2番35号 共同ビルサンシャ3階  
TEL 04-7163-7311 kashiwa@odakyu-fudosan.co.jp

下北沢店  
〒155-0031 東京都世田谷区北沢2丁目13番14号 関根ビル1階  
TEL 03-3413-0909 shimokita@odakyu-fudosan.co.jp

経堂店  
〒156-0052 東京都世田谷区経堂2丁目3番1号 木津ビル2階  
TEL 03-3706-0909 kyodo@odakyu-fudosan.co.jp

成城店  
〒157-0066 東京都世田谷区成城2丁目39番5号 浅尾ビル1階  
TEL 03-3415-0909 seiyo@odakyu-fudosan.co.jp

調布店  
〒182-0024 東京都調布市布田4丁目18番1号 ハラビル2階  
TEL 0424-90-2309 chofu@odakyu-fudosan.co.jp

百合ヶ丘店  
〒215-0011 神奈川県川崎市麻生区百合丘1丁目21番1号 百合ヶ丘駅構内  
TEL 044-951-0909 yurigaoka@odakyu-fudosan.co.jp

新百合ヶ丘店  
〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1丁目18番2号 新百合ヶ丘駅北口広場前  
TEL 044-966-0909 shinyuri@odakyu-fudosan.co.jp

鶴川店  
〒195-0053 東京都町田市能ヶ谷町209番地1 鶴川駅北口広場前  
TEL 042-735-0909 tsurukawa@odakyu-fudosan.co.jp

町田店  
〒194-0022 東京都町田市森野1丁目33番11号 町田森野ビル1階  
TEL 042-722-5811 machida@odakyu-fudosan.co.jp

町田駅ビル店  
〒194-0013 東京都町田市原町田6丁目12番20号 小田急線町田駅構内  
TEL 042-721-1210 machidast@odakyu-fudosan.co.jp

相模大野店  
〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野3丁目8番1号  
小田急相模大野ステーションスクエア内 相模大野ミロード3階  
TEL 042-705-0901 sagamiono@odakyu-fudosan.co.jp

第2相模大野店  
〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野8丁目2番2号  
サンシティビル2階  
TEL 042-766-0909

海老名店  
〒243-0434 神奈川県海老名市上郷610番地 海老名駅東口  
TEL 046-232-7104 ebina@odakyu-fudosan.co.jp

厚木店  
〒243-0013 神奈川県厚木市泉町1番1号 小田急厚木ミロード中央館1階  
TEL 046-230-3121 atsugi@odakyu-fudosan.co.jp

中央林間店  
〒242-0007 神奈川県大和市中央林間3丁目3番8号 中央林間駅北口構内  
TEL 046-271-3250 chuou-rinkan@odakyu-fudosan.co.jp

大和店  
〒242-0021 神奈川県大和市中央1丁目1番26号 小田急マルシェ大和内  
TEL 046-262-6110 yamato@odakyu-fudosan.co.jp

藤沢店  
〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢20番6-401号 道村ビル4階  
TEL 0466-25-9811 fujisawa@odakyu-fudosan.co.jp

賃貸管理センター(経堂店内)  
〒156-0052 東京都世田谷区経堂2丁目3番1号 木津ビル2階  
TEL 03-5426-7870 chintai@odakyu-fudosan.co.jp

小田急多摩住宅販売センター  
〒215-0031 神奈川県川崎市麻生区栗平2丁目1番6号 小田急マルシェ栗平内  
TEL 044-988-0909 tama1@odakyu-fudosan.co.jp  
tama2@odakyu-fudosan.co.jp

■小田急不動産お客様センター  
☎ 0120-09-8656 hello-call@odakyu-fudosan.co.jp

■事業施設  
小田急志津ゴルフクラブ  
〒285-0841 千葉県佐倉市下志津1300番地  
TEL 043-487-3336 shidu-gc@odakyu-fudosan.co.jp

■企業集団  
株式会社小田急ハウジング(連結子会社)  
〒151-0061 東京都渋谷区初台1丁目47番1号 小田急西新宿ビル8階  
TEL 03-3379-6182(代表) soumu@odakyuhousing.co.jp

# インフォメーション MAP

## 平成17年下期以降販売予定物件

一部販売中および販売済みのものがございます。未販売物件は、計画等を変更する場合がございます。なお、団地名称には仮称のものがございます。

### ● 一戸建・宅地

- ① コモドレ白鳥 第3期 .....小田急多摩線「栗平」駅徒歩9分(販売代理)
- ② 小田急五月台「うららの街」  
(建築条件付宅地分譲) .....小田急多摩線「五月台」駅徒歩5分
- ③ 小田急新百合山手邸宅地 .....小田急線「新百合ヶ丘」駅徒歩8分(販売代理)
- ④ 麻生区千代ヶ丘プロジェクト .....小田急線「新百合ヶ丘」駅徒歩11分
- ⑤ 狛江市駒井町プロジェクト .....小田急線「狛江」駅徒歩18分
- ⑥ 町田やくし台Hearty Hill 第15期 .....小田急線「鶴川」駅バス7分「やくし台3丁目」駅徒歩1分
- ⑦ 町田やくし台宅地分譲 第2期 .....小田急線「鶴川」駅バス8分  
「やくし台センター」駅徒歩4分(販売代理)
- ⑧ 町田市木曾町プロジェクト .....小田急線「町田」駅バス12分「木曾入口」駅徒歩2分
- ⑨ 大和市下鶴間プロジェクト .....東急田園都市線「つきみ野」駅徒歩14分
- ⑩ スプリングヒル今泉台 .....小田急線「秦野」駅徒歩10分(販売代理)
- ⑪ 開成庭園の杜 第6期 .....小田急線「開成」駅徒歩1分

### ● マンション

- ⑫ ガーデンアリーナ新百合ヶ丘 .....小田急線「新百合ヶ丘」駅徒歩8分(共同事業)
- ⑬ 小田急コアロード相模大野文京 .....小田急線「相模大野」駅徒歩13分
- ⑭ 開成庭園の杜バレットガーデン参番館 .....小田急線「開成」駅徒歩2分(販売代理)

【分譲物件のお問合せ】  
 お客様センター ☎0120-09-8656  
オダキュー ハローコール  
 [受付時間 年中無休(年末年始を除く) 9:30~18:00]

【当社分譲事業用地仕入窓口】  
 住宅開発部 開発担当 ☎03-3370-1159

